

ATMOS/AURA AG SERIES

アトモス / オーラAGシリーズ



アトモス65



アトモス50



オーラ65



オーラ50

4世代目となる新しいアトモスとオーラは新設計のベンチレーション背面システム、アンチグラビティサスペンション(AG)を採用。この3D曲面のサスペンション構造が新次元のフィッティングを実現。カスタムフィット構造や多彩な機能を併せ持つアトモスAG、オーラAGがベンチレーションパックの新たなスタンダードを切り開きます。

※日本国内での取り扱いモデルは、株式会社ロストアローにお問い合わせください。

OWNER'S MANUAL オーナーズマニュアル / 取り扱い説明書



ospreypacks.com

概要



共通の機能

- 1 トップローディング方式
 - 2 着脱式トップポケット
 - 3 上部サイドコンプレッション
 - 4 下部サイドコンプレッション
 - 5 左右のサイドストレッチポケット
 - 6 ジッパーヒップベルトポケット
 - 7 アイスツールアタッチメント
 - 8 フロントストレッチメッシュポケット
 - 9 下部スリーピングバッグコンパートメント
 - 10 トップポケット (2気室)
 - 11 ハイレーションスリーブ
 - 12 ストウオンザゴートレッキングポールアタッチメント
- + インターナルコンプレッションストラップ
+ トップポケットを取り外した時に荷物の出し入れ口をカバーできるフラップジャケット

生地

メイン	100D×630D ナイロンドビー
アクセント	210D ハイテナシティナイロン
ボトム	420D ナイロンバッククロス

概要



アトモスAG 65

スペック	S	M	L
容量	62ℓ	65ℓ	68ℓ
重量	1.92kg	1.98kg	2.04kg
外寸	縦84cm x 横38cm x 奥39cm		

推奨パッキングウェイト 13~23kg

固有の機能

- 1 本体正面に縦型ジッパーポケットをダブルで装備
- 2 リムーバブルスリーピングパッドストラップ



オーラAG 65 ♀

スペック	WXS	WS	WM
容量	60ℓ	62ℓ	65ℓ
重量	1.81kg	1.87kg	1.93kg
外寸	縦79cm x 横38cm x 奥39cm		

推奨パッキングウェイト 13~23kg

固有の機能

- 1 本体正面に縦型ジッパーポケットをダブルで装備
- 2 リムーバブルスリーピングパッドストラップ



アトモスAG 50

スペック	S	M	L
容量	47ℓ	50ℓ	53ℓ
重量	1.79kg	1.82kg	1.85kg
外寸	縦80cm x 横35cm x 奥40cm		

推奨パッキングウェイト 7~18kg



オーラAG 50 ♀

スペック	WXS	WS	WM
容量	45ℓ	47ℓ	50ℓ
重量	1.67kg	1.70kg	1.73kg
外寸	縦75cm x 横35cm x 奥32cm		

推奨パッキングウェイト 7~18kg



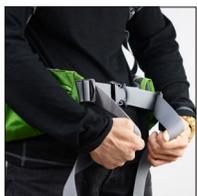
サスペンション

- 1 アンチグラビティーサスペンション**
 - ・快適な背負い心地をサポートするライトワイヤーテンションペリフェラルフレーム
- 2 アンチグラビティーバックパネル**
 - ・ショルダーベルトからヒップベルトまで複雑な三次曲面を描くシームレスの背面メッシュパネルが、背負っていることを忘れてしまうほどの快適なフィット感を約束
- 3 アンチグラビティーショルダーベルト**
 - ・堅固なロードリフターストラップに、中空のショルダーベルトをつり下げる構造
 - ・アジャスタブルスターナムストラップ
 - ・穴あきフォーム材をメッシュ素材でラップし、快適性と通気性を併せ持つエクソフォーム構造
 - ・男性用、女性用、それぞれの体型に合わせた設計
- 4 アンチグラビティーヒップベルト**
 - ・立体的に張られたメッシュがヒップを包み込み快適な背負い心地をサポート
 - ・長さ調節が可能なフィットオンザフライヒップベルト
 - ・男性用、女性用、それぞれの体型に合わせた設計



アンチグラビティサスペンション(AG)

ショルダー、腰、ヒップベルトまでに及ぶ広範囲のシームレスメッシュが立体的に張られた構造を採用し、身体を包み込むようにフィット。今まで以上に荷重をバランスよく分散し、新次元のフィットングを実現。



エルゴブルヒップベルト

専用設計のエルゴブルクロージャーで荷物をしっかりと安定させる事ができます。

- 1 フィットング時には両サイドのテープを十分に緩めてから体の正面でバックルを接続します。
- 2 両サイドのテープ末端を持ち、体の前に向かって両手で均一に引き締めます。

サイジング

アトモスAG (メンズ対応背面長) オーラAG (メンズ対応背面長)

S 40~48cm

XS 35~43cm

M 46~53cm

S 40~48cm

L 51~58cm

M 46~53cm

女性専用設計

- ・ショルダーベルトからヒップベルトまで複雑な三次曲面に張られたメッシュは背面長やヒップベルトを調節する事で様々な体型やサイズに適合します。
- ・バックは細身で縦長のデザインを採用し、動きやすさとともに女性の身体に合わせ、重心を下げる事で荷物を安定させる事が出来ます。
- ・ショルダーベルトは女性の体型に合わせたカーブを描き、首や肩、胸を圧迫しにくく快適にフィットします。
- ・ヒップベルトは荷重をうけとめやすいように女性の体型に合わせた角度に調整されています。



ショルダーベルトのフィッティング

ショルダーベルトは肩をしっかりと覆いバックと背中との間に隙間がないようにします。パッド部分は脇の下2.5~5cmにセットさせ、スターナムストラップは鎖骨から5cm下にセットします。

第7頸骨



腰骨上端



背面長の計り方

背面長は首の後ろの一番とび出している骨(第7頸骨)から腰骨上端までの長さを、背骨の曲線に沿わせるようにして計測します。

サイジング

- ヒップベルト、ショルダーベルト、ロードリフターストラップをゆるめます。
- バックに4~9kg程度の荷物を入れます。
- バックを背負いヒップベルトを左右対称に、腰骨に乗せるようにまわし、ヒップベルトパッドの中心に腰骨がくるようにします。バックルを接続しストラップを引き締めます。



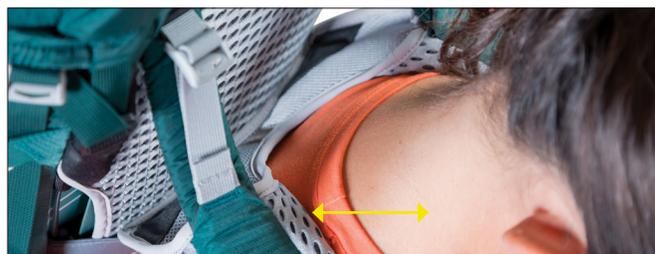
- ショルダーベルトのアジャストストラップを下、後方に引きショルダーベルトを引き締めます。スターナムストラップを鎖骨の下5cmにセットし、バックルを接続します。ロードリフターストラップを引き締め、肩にかかる荷重を分散させます。



- ショルダーベルトの付け根のセンターが、第7頸骨の下5cmに位置している事を確認します。第7頸骨はうつむいた状態で首の後ろの一番とび出している骨です。



- ショルダーベルトの付け根のセンターと第7頸骨の距離をしてもらい、5cmになるように背面長を調整してください。



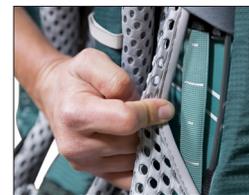
サイジング/フィッティング



背面町調整

65 / 50L

- A ロードリフターストラップをゆるめます。
- B ショルダーベルトの付け根のウイングの下、左右にアジャスターカムがあります。
- C 左右のアジャスターカムを下方に親指で同時に押しカムを解除し、人差し指と中指でウイング下部をつかみます。
- D カムを解除したままショルダーベルトを同時に上下させ、背面長を調節し、カムを離します。
- E カムが位置するストラップの目盛りを目安に左右の高さが同じかどうかを確認します。高さが違う場合は、片方のカムを解除し、もう片方に合わせます。
- F 背面長は『背面長の計り方』を参考に計測してください。



フィットオンザフライヒップベルト

65 / 50L

フィットオンザフライヒップベルトはパッドの長さを左右併せて15cm調整でき、幅広い体型に合わせることができます。

- A バックルの裏にある矢印アイコンのある調整パッドとヒップベルトの隙間に手を入れて、調整パッドを固定している面ファスナーをはがしてください。
- B 調整パッドをスライドさせ、腰骨をしっかりと包むようヒップベルト長を調整してください。
- C 調整パッドをヒップベルトで挟むようにして面ファスナーをしっかりと固定してください。
- D 加重をしっかりと分散させるためヒップベルトは左右とも同じ長さになしてください。



1 リムーバブルフローティングトップポケット

65L / 50L

トップポケットは着脱式かつフローティング（上下に可動）式で容量を超えたの荷物の固定や軽量化のために取り外すこともできます。

- A バック正面、トップポケット両側のリテンションバックルを外します。
- B トップポケット背面の両側に縫い込まれているのダックビルバックルスライダーを親指と人差し指で起こしスライダーからストラップを抜き取ってください。
- C 取り付けは逆の手順で行ってください。

2 フラップジャケット

65L / 50L

トップポケットを取り外した場合に、内蔵フラップジャケットを使い本体荷室を保護するとともにバックを上からしっかりと圧縮することができます。

- A トップポケットを取り外します。
- B 本体荷室の入り口にあるフラップジャケットを広げ、本体荷室を覆います。
- C バック正面、トップポケット両側のリテンションバックルにフラップジャケットのバックルを接続します。



コンプレッションストラップ

65L / 50L

両サイドにあるコンプレッションストラップを使い荷物をしっかりと安定させることができるほか、下部のストラップを使いギアを固定することができます。



内蔵コンプレッションストラップ

65L / 50L

荷物を収納した後、吹き流しの下にある赤いストラップのバックルを接続し、引き締めることで、荷物を上から固定することができます。



下部スリーピングバッグコンパートメント

65L / 50L

バック正面下部のジッパーを使い下部に入れた荷物を素早く取り出せるほか、内蔵のディバイダーで、1気室から2気室に変更することができます。ディバイダーを使うにはディバイダーのストラップをバック内部背面側にあるバックルに通し固定します。



ハイドレーションスリーブ 65L / 50L

本体荷室背面側にハイドレーションスリーブを装備し、ハイドレーションを簡単に出入れできます。スリーブにハイドレーションを収納することで、背負ったときの重量バランスを保てます。



ストウオンザゴー トレッキングポールアタッチメント 65L / 50L

バックを背負ったままトレッキングポールを一時的に取り付けることのできるストウオンザゴーと呼ばれる機能を搭載しています。

- トレッキングポールをコンパクトな状態にします。
- バック左側下部にあるエラスチックバンドを引き伸ばしてトレッキングポールのバスケットを挿入してください。
- ショルダーベルト左側のトレッキングポールのイラストがプリントされている部分のコードロックを解除しながらエラスチックバンドをゆるめ、トレッキングポールのグリップを挿入し、エラスチックバンドをしっかりと締めてください。
- 取り外しは装着と逆の手順で行います。



アイスツールアタッチメント 65L / 50L

下部のアイスツールループと上部のバンジーコードを使い、アイスツールを固定することができます。



- 下部のアイスツールループにアイスツールのシャフトを上から通し、ひっくり返します。
- 上部のバンジーコードを外してからアイスツールをセットし、再度バンジーをYクリップにひっかけ、バンジーコードを締めてください。
- 取り外しは逆の手順になります。



リムーバブルスリーピングパッドストラップ 65L

スリーピングパッドストラップで素早くギアを取り付けることができるほか、軽量化のために取り外すこともできます。

パックとレザヴォアのお手入れ

オスプレーパックは丈夫で耐久性にも優れていますが、正しくお手入れをする事でより長くご使用いただく事ができます。

パックのお手入れ

通常のメンテナンス

- ・使用後はパックをしっかりと清掃してください。
 - ・ジッパー部分は、刺激の少ないせっけんとぬるま湯と柔らかいブラシで洗うことでスムーズな開閉を持続させます。
 - ・濡れている場合は、日陰に吊るして乾燥させてください。
 - ・保管する場合は、全てのストラップを緩めてください。
 - ・土汚れ、汗、塩、さびが発生した場合はしっかりと洗ってください。
- ※トラベルパックをホイールの付いたまま水に浸けないでください

パックの清掃

- 荷物を全て取り出し、パックを逆さまにしてゴミやほこりを取り除きます。
- ショルダーベルトやヘッジベルトが取り外し可能な場合は、取り外します。
- 洗濯機は使用しないでください。バスタブや大きな洗面器で中性洗剤とぬるま湯を使用して洗います。
- パックをやさしくすすぎ、柔らかいブラシで万遍なく洗います。
- ジッパー部分は、柔らかいブラシを使い、刺激の少ないせっけんとぬるま湯で洗います。泥や砂利を排除することでスムーズな開閉を持続させます。
- 汚れた水を流し、冷たい真水に浸し、よくすすぎます。この行程を洗剤が落ちるまで繰り返します。
- 風通しの良い日陰に吊るして乾燥させてください。

ホイール付きトラベルパックの清掃

※トラベルパックをホイールの付いたまま水に浸けないでください

- 荷物を全て取り出し、パックを逆さまにしてゴミやほこりを取り除きます。
- ジッパー部分は、刺激の少ないせっけんとぬるま湯と柔らかいブラシで洗います。泥や砂利を排除することでスムーズな開閉を持続させます。
- スポンジや雑巾でシャシーを拭きます。
- 布地は柔らかいブラシかスポンジを使い、中性洗剤とぬるま湯で汚れを洗い落とします。
- 水を布に含ませ、固くしぼって洗剤を拭取ってください。
- 風通しの良い日陰に吊るして乾燥させてください。

パックの清掃

オスプレー社ではパックのお手入れにニクワックス製品の使用をお勧めしています。説明書をよく読みご使用ください。

テックウォッシュ 各種透湿防水生地、耐久撥水加工生地の撥水性を落とすことなく、汚れだけを落とす洗剤です。

テント&ギアソーラーブルーフ パックを紫外線から守り、撥水性を向上させるスプレータイプの撥水剤です。

※ニクワックス製品は正規輸入代理店よりご購入ください。



詳細なお手入れにつきましては ospreypacks.com/PackTech/PackCare をご覧ください。

レザヴォアのお手入れ

レザヴォアのメンテナンス

- ・レザヴォアはMPEフィルムを採用しカビや細菌の増殖を防ぎます。
- ・使用後はしっかりと濯いでください。スポーツドリンクなど、糖類の入った飲料を入れた場合は、入念にすすいでください。
- ・定期的にハイドレーション洗浄タブレットを使用することをおすすめします。
- ・レザヴォアは凍っても品質に影響は出ませんが、満タン状態のレザヴォアをお凍らせると、膨張して破損する恐れがあります。
- ・沸騰した熱湯を注がないでください。レザヴォアを破損する恐れがあります。また保証の対象外となります。
- ・Youtube内オスプレーパックのページ "Cleaning an Osprey Hydraulics™ Reservoir" で洗浄方法を動画で紹介しています。

レザヴォアの清掃(レザヴォアクリーニングキットを使用)

- レザヴォアを空にし、ぬるま湯と刺激の少ない中性洗剤を注ぎます。漂白剤や熱湯を入れしないでください。
- キットに入っている大きなブラシでレザヴォア内部を洗います。
- ホースとバイトバルブを取り外し、小さいブラシでホース内部を洗います。
- バイトバルブのシリコンシーすを取り外し、温かい石けん水で洗います。
- レザヴォア本体、ホース、バイトバルブを冷たい真水で、よくすすぎます。
- ホースとバイトバルブを風通しの良い日陰に吊るして乾燥させてください。
- レザヴォア本体に乾燥用ハンガーを入れ、風通しの良い日陰に吊るして乾燥させてください。

レザヴォアの清掃(オスプレー製クリーニングタブレットを使用)

- レザヴォアにぬるま湯を注ぎます。漂白剤や熱湯を入れしないでください。
- クリーニングタブレットを一錠入れ、蓋を閉めます。
- ホースやハンドルを上向きにシタブレットが溶けるまで5分程度放置します。
- 溶解液が全体に行き渡るようレザヴォアを30秒程度濯ぎます。
- バイトバルブをつまみの空気を抜き、ホースとバイトバルブにも溶解液が行き渡るようにします。
- 15分ほ程度置いてから溶解液をすべて排出します。
- レザヴォアとホースを冷たい真水で、よくすすぎます。
- 風通しの良い日陰に吊るして乾燥させてください。

※日本国内ではオスプレー製クリーニングタブレットを販売しておりません。

youtube.com/ospreypacks内 "Cleaning an Osprey Hydraulics Reservoir" で洗浄方法を動画で紹介しています。

オスプレーの純正アクセサリー

オスプレーはバックに機能を追加したり、バックを保護したりするための純正アクセサリーを豊富にラインナップしています。詳細はオスプレーまたはロストアローのWEBサイトでご確認ください。

www.ospreypacks.com

www.lostarrow.co.jp

パッキングとフィッティング

バックの性能を最大限に引き出し快適な背負い心地を得るためには、正しいフィッティングと重量配分を意識したパッキングが重要です。パッキングとフィッティングの詳細についてはオスプレーまたはロストアローのWEBサイトでご確認ください。

www.ospreypacks.com/PackTech/HowToPackYourPack

www.lostarrow.co.jp

お問い合わせ

オスプレー製品に関するご質問やご不明な点がございましたら下記ユーザーサポートダイヤルまでお問い合わせください。

オスプレー日本総代理店

株式会社ロストアロー

〒 350-2213 埼玉県鶴ヶ島市脚折 1386-6

代 表 : 049-271-7111

ユーザーサポート : 049-271-7113

FAX: 049-271-7112

e-mail: info@lostarrow.co.jp

www.lostarrow.co.jp

CN 如欲觀看繁體中文使用者手冊，請瀏覽 www.ospreypacks.com

请访问www.ospreypacks.com获得该用户手册的中文版本

JP 日本語版オーナーズマニュアルはオスプレー社の

Web サイト (<http://www.ospreypacks.com>) からダウンロードすることができます。

FR Veuillez visiter www.ospreypacks.com pour une version en français de ce guide d'utilisation.

DE Auf der Homepage www.ospreypacks.com finden Sie die deutsche Version dieses enutzerhandbuchs.

ES Visita por favor www.ospreypacks.com para ver la versión de nuestro manual en Español.

IT Visita il sito www.ospreypacks.com per la versione in Italiano del manuale d'uso.

KR www.ospreypacks.com/PackTech/OwnersManuals

에서 사용자 설명서를 다운로드하세요

OWNER'S MANUAL

オーナーズマニュアル / 取り扱い説明書



ospreypacks.com